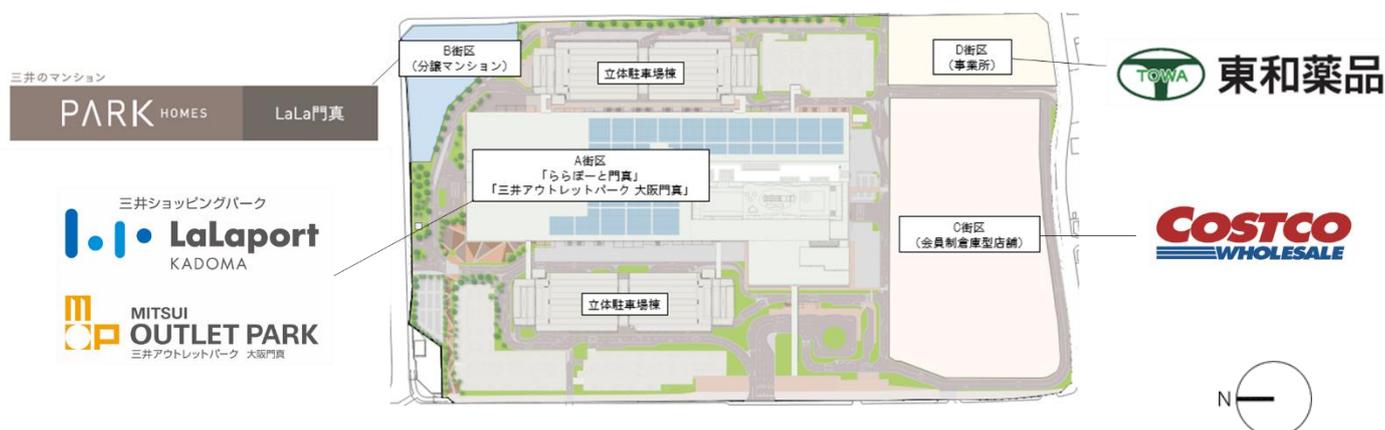


### 3. 当施設開業後も発展し続ける門真エリアについて

#### 大規模複合街づくり型開発事業について

当社は、パナソニック株式会社工場跡地を活用した、4つの街区から構成される大規模複合街づくり型開発事業を推進してまいりました。

当施設はA街区として、2023年4月17日に開業し、開業後も活気ある街づくりに貢献してまいります。



4つの街区 配置図

住宅街区(B街区)では、三井不動産レジデンシャル株式会社が11階建て・155戸の大規模分譲マンション「パークホームズLaLa門真」を建設し、2023年度の竣工・入居開始予定です。第1期販売は好評で全88戸にご登録申込みをいただきました。第2期モデルルームの公開は2023年4月を予定しています。

小売街区(C街区)では、コストコホールセールジャパン株式会社が世界847ヶ所(2022年12月時点)で展開する会員制倉庫型店舗「コストコホールセール 門真倉庫店」を2023年夏に開業予定です。

事業所街区(D街区)では、門真市に本社を置く東和薬品株式会社の施設を予定しております。

#### 交通利便性の向上

##### ■当施設西側に交差点を新設

府道大阪中央環状線の門真税務署前の丁字路を当施設開業に合わせて十字路化することで、自動車でのアクセスが向上します。

##### ■チケットレス駐車場システムの採用

チケットレスシステムにより入出庫時の待ち時間を削減し、スムーズな交通誘導を図ります。

##### ■路線バスの整備

京阪バス株式会社と連携、新たなバス路線を新設し、施設内の交通広場に停留所も設置します。(認可申請中)



新設交差点 (イメージ)

## 大阪モノレール線 新駅(2029年)

2029年には大阪モノレール線の延伸事業に伴い、当施設に直結する新駅の開業が予定されています。現在も最寄り駅である「門真市駅」から徒歩約8分という公共交通機関でのアクセスの良さですが、新駅開業により更なる利便性向上が見込まれます。

モノレール新駅は、当施設西面に設けられる歩行者デッキにより、当施設2階MOP大阪門真のフロアと直接接続する予定です。

## 門真市や地域との連携

門真市と「災害時における支援協力に関する協定」を締結し、大規模災害が発生した際には地域の方々に当施設内の利用可能なスペースを一時避難場所として提供します。また、地域と連携したイベントや地域参加の体験型イベントを実施することで、地域コミュニティの拠点となることを目指します。

### <地域連携の一例> 門真市および関西フィルハーモニー管弦楽団との連携

当施設は、門真市と関西フィルハーモニー管弦楽団が設けている「ホームタウンサポーター制度」※に登録します。

演奏イベントの開催や、毎日の施設開館時BGMに関西フィルハーモニー管弦楽団の演奏音源の採用などを予定しています。今後も様々な連携を図り、地域のコミュニティ拠点として門真市の文化活動などに貢献していきます。

※ホームタウンサポーター制度：楽団による多くの魅力的な文化芸術活動を支え、応援する制度

#### 【公益財団法人 関西フィルハーモニー管弦楽団のご紹介】

1970年発足の関西を代表するオーケストラ。2018年公益財団法人化、2020年に楽団創立50周年を迎えた。2020年に門真市と「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を結ぶ。門真市をホームタウンとして、門真市ならびに地元関西の人々や企業に育まれた楽団として、地域密着を重視した活動を展開している。

オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>



© s.yamamoto